令和4年第10回 入間市農業委員会総会議事録

1. 開催日時 令和4年10月25日(火) 開会 午前9時47分

2. 開催場所 入間市庁舎 C棟 5階 501会議室

3. 出席委員(12人)

会長 12番 中島敦夫

会長代理 4番 久保田勝

委員 1番 友野秀一 2番 平塚尚吾 3番 吉川光彦

5番 池谷昭二 6番 田嶋正明 7番 増田恒治

8番 法師 励 9番 加藤敏夫 10番 中島伸吉

11番 宮岡幸江

4. 欠席委員(0人)

5. 早退委員(0人)

6. 議事日程

第1 議事録署名委員の指名 11番 宮岡幸江 1番 友野秀一

第2 議案第1号 農地法第4条の規定による許可申請の意見具申について

議案第2号 農地法第5条の規定による許可申請の意見具申について

議案第3号 相続税の納税猶予に関する適格者証明について

議案第4号 農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農業委員会の決定
について

議案第5号 農用地利用配分計画の案に係る農業委員会の意見について

報告第1号 農地法第3条の3の規定による届出について

報告第2号 農地法第4条第1項第8号の規定による農地転用届出について

報告第3号 農地法第5条第1項第7号の規定による農地転用届出について

7. 農地利用最適化推進委員

山畑義行 堀井正信 太間雅嗣

野村雅紀 豊泉 隆 岩田孝三郎

中村郁夫 中村義男 清水裕司

宮岡康光

8. 農業委員会事務局職員

事務局長 石井 英寿

主 幹 河西 多郎

主 事 中島 健人

9. その他の出席者

農業振興課主幹 新 宜之

農業振興課主任 酒井 大

10. 会議の概要

○議長

ただいまの出席は、農業委員12名、農地利用最適化推進委員10名であります。農業委員の出席が定足数に達しておりますので、これより第10回入間市農業委員会を開会いたします。

会期についてお諮りいたします。会期は、本日1日としたいと思いますが、ご異議ございませんか。

(異議なし。の声)

○議長

ご異議ないものと認めます。よって、会期は本日1日と決定いたしました。

次に、議事録署名委員の指名を行います。

委員会会議規則第13条第2項の規定により、11番、宮岡幸江委員、1番、友野秀一委員、以上2名を指名いたします。

本日の付議議案は、お手元に配付してあるとおりです。

なお、議事参与の制限の規定により、議案第2号2番は、堀井正信推進委員が当該事案の審議開始から終了まで退席をさせていただくことになります。

また、議案第5号については、農地利用配分計画の案にかかる案件であることから、農業振興課の職員に出席を求めています。

それでは、議事に入ります。

議案第1号 農地法第4条の規定による許可申請の意見具申についてを議題とします。

本議案では、担当委員による議案書の読み上げは一部省略し、案件の番号と当事者の氏名、筆数、合計面積、申請理由、摘要のみを読み上げるよう願います。

それでは、1番を議題といたします。

なお、議事録における土地の表示等は巻末に議案書を添付することで対応いたします。

担当8番、法務委員、説明を願います。

○農業委員8番（法務 励君）

担当8番、法務です。議案第1号1番についてご説明申し上げます。

当事者、〇〇〇〇。筆数1筆、面積、1,444平方メートル。申請理由、現居住地から立ち退きを迫られていることから、自己用住宅及び農業用倉庫を建築すべく申請する。

摘要、農家住宅、倉庫（314.1平方メートル）。

理由書が出ていますので、要約して説明します。

私〇〇〇〇は、〇〇〇〇〇〇〇において〇〇〇〇からの養鶏場経営、農作物生産、肥料の製造及び置き場、ニンニク栽培等の農業に携わっております。

現利用地である〇〇〇〇〇〇〇ほかの敷地について、〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇が昨年確定し、立ち退きを迫られることになりました。

そのため、今後の農業経営を続けるにあたり、新たな自己用住宅敷地や農業用施設等の場所の確保が必要になりましたが、所有する土地が農地しかありません。そのため、その中で一番適している箇所が農業振興地域農用地区域内の農地でしたが、相談したところ農用地区域からの除外並びに農地転用の許可のメドが立ちうるころとして農地転用の申請をさせていただきました。

現在の専業農家、農業従事者として今後も農作物生産は非常に厳しい状況ですが、家族全員で協力を惜しまず農業に携わっていきます。〇〇〇〇により時間が無く、各種法令を遵守する形で施行いたしますので、ご許可くださいますようお願いいたします。

10月21日に野村推進委員と申請地の状況などを確認してきました。場所は〇〇の〇〇〇〇〇〇の南側にあたる場所で、畑は草等が生えてなく管理されている状態でしたので、申請について特に支障がないかと思われませんが、ご審議のほどよろしく申し上げます。

○議長

ありがとうございました。

次に、野村雅紀委員、金子地区推進委員として、補足説明、ご意見等ございましたらお願いいたします。

○農地利用最適化推進委員（野村雅紀君）

推進委員の野村です。

ただいま法務委員の説明があつたとおりで、問題ないかと思います。ご審議をよろしく申し上げます。

以上です。

○議長

ありがとうございました。

続いて、農地法に基づく許可検討事項について、事務局に説明を願います。

○事務局

資料の方は、机の左側に置かせていただいたと思うんですけども。

議案第1号の1番につきましては、申請人が現住所地から立ち退きを迫られていることから、自己用住宅及び農業用倉庫を建築するための農地転用許可申請でございます。

申請地は、農用地区域内であったため、令和4年5月の農業委員会において、農業振興地域整備計画の変更の意見についてを審議し、「意見なし」と市へ回答いたしました。その後、令和4年10月11日付で、農用地区域から除外されております。

都市計画法に基づく開発許可制度の取扱いを確認いたしましたところ、都市計画法第29条第1項第2号に該当し、開発許可適用除外と判断されております。

続きまして、農地法第4条許可申請における許可検討事項について、ご説明申し上げます。

申請地の農地の種別について確認したところ、周辺の公共施設の状況から第3種農地には該当いたしません。また、農地の集団性は10ヘクタールを超える集団農地ではないことから、第2種農地に該当いたします。

これらのことを踏まえまして、立地基準となる第2種農地の不許可の例外につきましては、「申請に係る農地に代えて周辺の土地を供することにより当該申請にかかる事業の目的を達成することができると認められない。」こちらに合致いたします。

次に、一般基準について予め事務局にて審査いたしましたところ、敷地造成費及び住宅建築費等にかかる経費を、〇〇〇〇〇〇で賄う計画となっております。〇〇〇〇〇が添付されていることから資金の調達については支障ないと判断できます。この他、一般基準についても全て合致しております。

つきましては、必要性が認められ、また周辺農地へ悪影響がないものと判断されれば、許可し得る状況であることを報告申し上げます。

以上でございます。

○議長

担当委員及び事務局の説明がありましたが、質疑がありましたらお願いいたします。

(なし。の声)

○議長

なければ質疑を終わり、採決いたします。

許可することに賛成の方は挙手願います。

そこで、この状況を一刻も早く改善するには、隣接地である申請地に新たに資材置場を拡張することが最善であると考え、資材置場設置計画を立てることとなりました。

資材置場拡張にあたり、申請地の土地の所有者と常に良好なお付き合いをしてきました。平成26年には一度資材置場の拡張に協力していただいた経緯もありますので、本年〇〇〇〇〇〇所有者とも同様な関係であり、土地を譲渡してほしいと相談したところ、すんなりと承諾を得ることができ、申請地として選定しました。

申請地は周辺農地への影響も少なく、弊社にも隣接していることから、資材置場として利用するには最適であると考えております。

以上のことをご理解いただき、許可くださいますよう、よろしくごお願い申し上げます。

以上が理由書となります。

10月19日に申請地の状況などを確認してまいりました。

申請地は、譲受人が使用している資材置場の隣接地であり、事業拡大に伴う敷地拡張の内容も過大なものではなく、やむを得ないと思われれます。また隣接地の周辺はほとんどが宅地となっており、周りの農地に与える影響もほとんど少なく申請について特に支障がないかと思われれますが、ご審議のほどよろしくごお願い申し上げます。

以上です。

○議長

ありがとうございました。

次に、清水裕司委員、藤沢地区・推進委員として、補足説明、ご意見等ございましたらお願いします。

○農地利用最適化推進委員（清水裕司君）

推進委員の清水です。

私も23日に現場を確認いたしました。ただいま平塚委員が申し上げたとおり、何の問題もないかと思われれます。ご審議のほどよろしくご願ひいたします。

○議長

ありがとうございました。

続いて、農地法に基づく許可検討事項について、事務局に説明を願ひます。

○事務局

議案第2号の1番につきましては、〇〇〇を営む譲受人が事業の拡大に伴い資材置場が

不足し、資材置場の敷地を隣接地へ拡張するための農地転用許可申請でございます。

申請地は、農用区域内であったため、令和4年5月の農業委員会において、農業振興地域整備計画の変更の意見について審議し、「意見なし」と市へ回答いたしました。その後、令和4年10月11日付で、農用区域から除外されております。

都市計画法に関しては、建築物を建てる計画ではないため、開発許可等は必要ありません。

続きまして、農地法第5条許可申請における許可検討事項についてご説明申し上げます。

申請地の農地の種別について確認いたしましたところ、周辺の公共施設の状況から第3種農地には該当いたしません。また、農地の集団性は、10ヘクタールを超える集団農地ではないことから、第2種農地に該当いたします。

これらのことを踏まえまして、立地基準となる第2種農地の不許可の例外については、「申請に係る農地に代えて周辺の土地を供することにより当該申請にかかる事業の目的を達成することができる」と認められない」に合致いたします。

一般基準について予め事務局にて審査いたしましたところ、資金計画については、土地取得費、敷地造成費等の経費を、〇〇〇〇〇〇で賄う計画となっており、〇〇〇〇〇が添付されていることから資金の調達については支障ないと判断できます。この他、一般基準についても全て合致しております。

つきましては、必要性が認められ、また周辺農地へ悪影響がないものと判断されれば、許可し得る状況であることをご報告申し上げます。

以上でございます。

○議長

担当委員及び事務局の説明がありましたが、質疑がありましたらお願いいたします。

○農業委員6番（田嶋正明君）

今まで初めてなので。荒堀側溝って。こうずっと隅にありますよね。これは何か雨水か何かに対するあれなんですか。

○事務局

はい。田嶋委員さんのおっしゃる通りで周囲には雨水を外へ流さないためのものになっております。

○農業委員6番（田嶋正明君）

それがそこから流れ込んだの。浄化槽みたいな。

○事務局

いえ、浸透させる形になります。そのまま地下に浸透させるものです。

○農業委員 6 番（田嶋正明君）

そこでね。はい。

○事務局

浸透させるためのものです。一応周囲に今ピンクのある部分が今回の申請地ですが、その外周部の北側・西側のところに、素掘り側溝 1 メートルから 40 センチとのことで、これを取れば、周辺への被害のこともあって、以上でございます。

○農業委員 6 番（田嶋正明君）

それと、最近ね、気象状態が本当に読めない状態ですよ。うちでも、今年の 6 月、確か 11 日だか 12 日だか、雹が降ってダウンバーストして大きい木が倒れるし。この辺はどうだったのでしょうか。

それだからどうだっていうことないのだけど。今後そういうふうな自然災害が発生するので、そういう意味での対策も必要かなとは思われて、あえて発言させてもらっただけです。

○議長

他に何かございませんか。

なければ質疑を終わり、採決いたします。許可することに賛成の方は挙手願います。

（挙手全員）

○議長

全員賛成でございます。本件は、許可申請の意見具申でありますので、許可相当として県に進達いたします。

続いて、2 番を議題といたしますが、議事参与の制限の規定により、堀井正信推進委員には、当該事案の審議終了まで退席をお願いいたします。

（農地利用最適化推進委員 堀井正信委員退席）

○議長

担当 1 番、友野秀一委員、説明を願います。

○農業委員 1 番（友野秀一君）

1番、友野です。議案第2号の2番についてご説明申し上げます。なお、読み上げについては一部省略をさせていただきます。

2番、譲受人、〇〇〇〇〇〇〇〇〇。筆数、2筆。面積、1,982平方メートル。申請理由、受人は〇〇〇〇〇〇を営んでいるが、運輸支局長認証工場を建築するにあたり、既存地では法律上使用できないため、申請地で自動車修理工場を建築すべく申請する。摘要、自動車修理工場（510平方メートル）。

場所は案内図のとおりで、〇〇〇〇〇〇〇の東側200メートルほどのところにあります。

申請地の申請理由を要約して読み上げます。

本社所在地の敷地形状もよく、接道条件も適していること。近隣に〇〇〇〇もなく、大型自動車にも対応できる敷地の広さがあります。車両が密集しないこと。それらにより、従業員の安全も、確保できることなどが候補地の理由設定条件を満たしているため、申請地の選定理由といたしました。

10月19日に現地の状況を見てまいりました。現在は茶園として管理されておりました。南側と東側は市道に面しております。西側は工場敷地で北側が茶園になっております。工場の建設にあたり、北側茶園の雨水流入等が考えられますが、ブロック塀を新設するようですので、特に問題はないと思われまます。

以上と思われまますので、ご審議のほどよろしく願いいたします。以上です。

○議長

ありがとうございました。

次に、中村義男委員、宮寺・二本木地区・推進委員として、補足説明、ご意見等ございましたらお願いします。

○農地利用最適化推進委員（中村義男君）

友野委員の説明のとおりで問題ないと思えます。よろしく申し上げます。

○議長

ありがとうございました。

続いて、農地法に基づく許可検討事項について、事務局に説明を願います。

○事務局

議案第2号2番については、〇〇〇〇〇〇を営む譲受人が運輸支局長認証工場を建築す

るにあたり、既存地は法律上使用できないことから当該申請地に自動車修理工場を建築するための農地転用許可申請でございます。

申請地は、農用区域内であったため、令和4年5月の農業委員会において、農業振興地域整備計画の変更の意見について審議し、「意見なし」と回答しました。その後、令和4年10月11日付で、農用区域から除外されております。

都市計画法におきましては、同法第34条第1号に合致し、開発許可相当と判断されております。

続きまして、農地法第5条の許可申請における許可検討事項について説明します。

申請地の農地の種別について確認したところ、周辺の公共施設の状況から第3種農地には該当しません。また、相当数の街区を形成している区域内にある農地に該当することから、第2種農地に該当いたします。

これらのことを踏まえ、立地基準となる第2種農地の不許可の例外については、「申請に係る農地に代えて周辺の土地を供することにより当該申請にかかる事業の目的を達成することができる」と認められない」に合致します。

次に、一般基準について予め事務局にて審査したところ、資金計画については、土地購入費、建築費の経費を、〇〇〇〇〇〇で賄う計画となっており、〇〇〇〇〇〇〇〇〇が添付されていることから資金の調達については支障ないと判断できます。この他、一般基準についても全て合致しております。

つきましては、必要性が認められ、また周辺農地へ悪影響がないものと判断されれば、許可し得る状況であることを報告いたします。

以上でございます。

○議長

担当委員及び事務局の説明がありましたが、質疑がありましたらお願いいたします。

なければ質疑を終わり、採決いたします。許可することに賛成の方は挙手願います。

(挙手全員)

○議長

全員賛成でございます。本件は、許可申請の意見具申でありますので、許可相当として県に進達いたします。

ここで、堀井正信推進委員の退席を解除いたします。

申請地は、農用地区域内であったため、令和4年5月の農業委員会において、農業振興地域整備計画の変更の意見について審議し、「意見なし」と市へ回答いたしました。その後、令和4年10月11日付で、農用地区域から除外されております。都市計画法に関しては、建築物を建てる計画ではないため、開発許可等は必要ありません。

続きまして、農地法第5条許可申請における許可検討事項について説明します。

申請地の農地の種別について確認したところ、周辺の公共施設の状況から第3種農地には該当しません。また、相当数の街区を形成している区域内にある農地に該当することから、第2種農地に該当します。

これらのことを踏まえ、立地基準となる第2種農地の不許可の例外については、「申請に係る農地に代えて周辺の土地を供することにより当該申請にかかる事業の目的を達成することができる」と認められない」に合致します。

次に、一般基準について予め事務局にて審査したところ、資金計画については、土地購入費、建築費の経費を、〇〇〇〇〇〇で賄う計画となっており、〇〇〇〇〇が添付されていることから資金の調達については支障ないと判断できます。この他、一般基準についても全て合致しております。

つきましては、必要性が認められ、また周辺農地へ悪影響がないものと判断されれば、許可し得る状況であることを報告いたします。

以上でございます。

○議長

担当委員及び事務局の説明がありましたが、質疑がありましたらお願いいたします。

(なし。の声)

○議長

なければ質疑を終わり、採決いたします。許可することに賛成の方は挙手願います。

(挙手全員)

○議長

全員賛成でございます。本件は、許可申請の意見具申でありますので、許可相当として県に進達いたします。

続いて、4番を議題といたします。

担当1番、友野秀一委員、説明を願います。

○農業委員 1 番（友野秀一君）

1 番、友野です。議案第 2 号の 4 番について説明を申し上げます。なお、読み上げについては一部省略させていただきます。

4 番、借受人、〇〇〇〇〇〇〇〇。筆数、1 筆。面積、9 2 8 平方メートル。申請理由、受人は〇〇〇を営んでいるが、事業の拡大に伴い、新たに駐車場が必要となったことから、既存敷地を拡張し駐車場を設置すべく申請する。摘要、駐車場（敷地拡張）。

場所は〇〇〇〇〇〇〇の東 1 0 0 メートル程のところでは。

理由書を抜粋して読上げます。

弊社物流センターとして、借入れている申請地の隣接地の事業地にて、〇〇〇を営んでおります。近年は、ネット通販などの増加により配送用トラックの出入りが増加し、やむを得ず一時的に付近の道路上に待機している状況がしばしば発生しておりました。積み降ろし作業等で敷地内や駐車場の利用には限界があり、近隣に駐車場を探しましたが、条件に合うところはなく、隣接の農地所有者の〇〇さんに相談したところ、〇〇さんは農地管理が不可能になったため、農用地区域からの除外と農地転用許可を得られれば、お借りいただき車両待機所として利用したいと思い申請にいたしました。

去る 1 0 月 1 9 日に当該の敷地の現況を見てまいりました。現地は栗などの果樹が植えられた後、伐採がされており、除草もされておりました。東西が市道で、南は住宅敷地、北側が事業所敷地となっております。周囲に農地がないため、特に問題になることはないと思われませんが審議のほどよろしく申し上げます。

○議長

ありがとうございました。

次に、中村義男委員、宮寺・二本木地区・推進委員として、補足説明、ご意見等ありましたらお願いします。

○農地利用最適化推進委員（中村義男君）

二本木地区推進委員の中村でございます。

ただいま友野委員が説明したとおり、特に問題はないかと思われまますので、よろしくご審議お願い申し上げます。

以上です。

○議長

ありがとうございました。

続いて、農地法に基づく許可検討事項について、事務局に説明を願います。

○事務局

議案第2号4番については、〇〇〇を営む借受人が事業の拡大に伴い新たに駐車場が必要となったことから、既存敷地を拡張し駐車場を設置するための農地転用許可申請です。

申請地は、農用地区域内であったため、令和4年5月の農業委員会において、農業振興地域整備計画の変更の意見について審議し、「意見なし」と市へ回答いたしました。その後、令和4年10月11日付で、農用地区域から除外されております。

都市計画法に関しては、建築物を建てる計画ではないため、開発許可等は必要ありません。

続きまして、農地法第5条許可申請における許可検討事項について説明します。

申請地の農地の種別について確認したところ、周辺の公共施設の状況から第3種農地には該当しません。また、農地の集団性は、10ヘクタールを超える集団農地であることから、第1種農地に該当します。

これらのことを踏まえ、立地基準となる第1種農地の不許可の例外については、「既存の施設の拡張」に合致します。

次に、一般基準について予め事務局にて審査したところ、資金計画については、敷地造成費を、〇〇〇〇〇〇により賄う計画となっており、〇〇〇〇〇が添付されていることから、資金の調達については支障ないと判断できます。この他、一般基準についても全て合致しております。

つきましては、必要性が認められ、また周辺農地へ悪影響がないものと判断されれば、許可し得る状況であることを報告いたします。

以上でございます。

○議長

担当委員及び事務局の説明がありました。質疑がありましたらお願いいたします。

(なし。の声)

○議長

なければ質疑を終わり、採決いたします。許可することに賛成の方は挙手願います。

(挙手全員)

返却を求められていることなどから、本社事業所近くに新たに駐車場を設置するための農地転用許可申請です。

申請地は、農用区域内であったため、令和4年5月の農業委員会において、農業振興地域整備計画の変更の意見について審議し、「意見なし」と市へ回答いたしました。その後、令和4年10月11日付で、農用地区域から除外されております。

都市計画法に関しては、建築物を建てる計画ではないため、開発許可等は必要ありません。

続きまして、農地法第5条許可申請における許可検討事項について説明します。

申請地の農地の種別について確認したところ、周辺の公共施設の状況から第3種農地には該当しません。また、農地の集団性は、10ヘクタールを超える集団農地ではないことから、第2種農地に該当します。

これらのことを踏まえ、立地基準となる第2種農地の不許可の例外については、「申請に係る農地に代えて周辺の土地を供することにより当該申請にかかる事業の目的を達成することができる」と認められない」に合致します。

次に、一般基準について予め事務局にて審査したところ、資金計画については、土地購入費及び造成費を、〇〇〇〇〇〇で賄う計画となっており、〇〇〇〇〇が添付されていることから資金の調達については支障ないと判断できます。その他、一般基準についても全て合致しております。

つきましては、必要性が認められ、また周辺農地へ悪影響がないものと判断されれば、許可し得る状況であることを報告いたします。

以上でございます。

○議長

担当委員及び事務局の説明がありましたが、質疑がありましたらお願いいたします。

○農業委員6番（田嶋正明君）

この周辺には、住宅はないんですかね。同意は得られているんですかね。

○事務局

申請地の東側については、〇〇〇〇〇〇となっております。また、南側については、農地ではありますが、所有者から同意書が提出されており支障ないものと思われま

○議長

他にございますか。

なければ質疑を終わり、採決いたします。許可することに賛成の方は挙手願います。

(挙手全員)

○議長

全員賛成でございます。本件は、許可申請の意見具申でありますので、許可相当として県に進達いたします。

続いて、議案第3号 相続税の納税猶予に関する適格者証明についてを議題といたします。

本議案では、各担当委員による議案書の読み上げは、一部省略し、案件の番号ごとに、当事者・相続人の氏名、筆数、合計面積のみを、読み上げるよう願います。

それでは、1番を議題といたします。

担当10番、中島伸吉委員、説明を願います。

○農業委員10番（中島伸吉君）

10番、中島です。議案第3号の1番について説明を申し上げます。なお、読み上げについては一部省略させていただきます。

1番、相続人、〇〇〇〇。筆数、2筆。合計面積、2,704平方メートル。

10月23日に、豊泉推進委員と一緒に現地確認、翌日ご本人から話を伺ってきました。

農地については、〇〇〇〇〇の農地は栗畑として、〇〇〇〇〇の農地は作付けされておりましたが肥培管理されており農地として適正に管理されておりました。

農機具は、トラクター1台、耕運機1台、普通トラック1台などを所有しております。その他、管理に必要な農機具はそろっております。

〇〇さんは〇〇〇〇にお住まいで片道〇〇〇〇〇〇程掛かるとのことで遠方ではありますが、畑はきれいに管理されていました。

特に問題はないかと思われませんが、よろしくご審議くださるようお願いいたします。

○議長

ありがとうございました。

次に、豊泉隆委員、金子地区推進委員として、補足説明、ご意見等ございましたらお願いいたします。

○農地利用最適化推進委員（豊泉 隆君）

金子地区推進委員の豊泉でございます。

ただいま中島委員が説明したとおり、特に問題はないかと思われますので、よろしくご審議お願い申し上げます。

以上です。

○議長

ありがとうございました。

担当委員等の説明がありましたが、今後も引き続き農業経営を行う者と認められますので、適格者として認めることについてご異議ございませんか。

(異議なし。の声)

○議長

ご異議ないものと認め、適格者であることの証明を行うことに決定いたしました。

続いて、2番を議題といたします。

担当5番、池谷昭二委員、説明をお願いします。

○農業委員5番(池谷昭二君)

5番、池谷です。議案第3号の2番について説明を申し上げます。なお、読み上げについては一部省略させていただきます。

2番、相続人、〇〇〇〇。筆数、4筆。合計面積、1,295平方メートル。

10月22日に、太間推進委員と一緒に現地確認とご本人から直接、話を伺ってきました。また〇〇〇〇の農地については、豊泉推進委員へ現地確認をお願いし、電話にて内容確認を行いました。

〇〇さんは、〇〇〇に住んでおり、入間市の農地まで片道〇〇〇〇〇〇〇あり、車で〇〇〇程掛かるそうですが、野菜を栽培されており、よく通われています。

よって、農地については、普通畑として利用されており適正に管理されておりました。

農機具は、トラクター2台、耕運機3台、普通トラック2台などを所有しており、その他管理に必要な農機具はそろっており、特に問題はないかと思われますが、よろしくご審議くださるようお願いいたします。

○議長

ありがとうございました。

次に、太間雅嗣委員、金子地区推進委員として、補足説明、ご意見等ございましたらお願いいたします。

○農地利用最適化推進委員（太間雅嗣君）

金子地区推進委員の太間でございます。

ただいま池谷委員が説明したとおり、特に問題はないかと思われますので、よろしくご審議お願い申し上げます。

○議長

ありがとうございました。

次に、豊泉隆委員、金子地区推進委員として、補足説明、ご意見等ございましたらお願いいたします。

以上です。

○農地利用最適化推進委員（豊泉 隆君）

金子地区推進委員の豊泉でございます。

ただいま池谷委員が説明したとおり、特に問題はないかと思われます。

〇〇〇〇の畑については、里芋が植えられており、そろそろ収穫という状況でした。

よろしくご審議お願い申し上げます。

以上です。

○議長

担当委員等の説明がありましたが、今後も引き続き農業経営を行う者と認められますので、適格者として認めることについてご異議ございませんか。

（異議なし。の声）

○議長

ご異議ないものと認め、適格者であることの証明を行うことに決定いたしました。

ここで休憩いたします。再開は、午前11時10分の予定です。

休憩 午前11時01分

○議長

会議を再開いたします。

再開 午前11時10分

○議長

続いて、議案第4号 農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農業委員会の決定についてを議題といたします。

○議長

ありがとうございました。

続いて、農業経営基盤強化促進に関する基本的構想における要件具備の検討事項について、事務局に説明を願います。

○事務局

議案第4号の1番は、使用貸借権による、新規の利用権設定でございます。

池谷委員にご説明いただきましたとおり、農業経営の見込みが立ち、入間市が定める「農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想」に定める条件に合致するとともに、借受人の申請地を含めた現在の経営面積は253アールであり、その農地をすべて耕作しております。

また、農作業従事日数は150日以上であり、農業経営基盤強化促進法第18条第3項の要件を満たしていることをご報告申し上げます。

○議長

担当委員及び事務局の説明がありましたが、利用権の設定であり、基本的構想における要件が具備されているものと認められますので、承認することにご異議ございませんか。

(異議なし。の声)

○議長

ご異議ないものと認め、利用権の設定を行うことについて承認することに決定いたしました。

次に、2番を議題といたします。

担当1番、友野秀一委員、説明を願います。

○農業委員1番(友野秀一君)

1番、友野です。議案第4号の2について説明を申し上げます。なお、説明について一部省略させていただきます。

2番、借受人、〇〇〇〇〇。筆数、1筆。面積、2,090平方メートル。利用権種類、使用貸借権。摘要、新規。

場所は、〇〇〇〇〇〇の〇〇〇との県境近くにあります。

10月19日に耕作状況などを確認してきました。また、〇〇〇さんより聞き取り調査も行いました。現在圃場は、非常にきれいに管理されていまして。今後は、野菜畑として

利用するとのこと。農機具も、耕運機2台、軽トラック等を所有しており、借り入れ後も十分に管理ができると思われます。借り入れ農地は〇〇〇にも数ヶ所あり、合計8ヶ所の圃場を管理しており、実績もある方です。

以上、問題はないかと思われませんが、審議のほどよろしく願いいたします。

○議長

ありがとうございました。

次に、中村義男委員、宮寺・二本木推進委員として、補足説明、ご意見等ございましたらお願いいたします。

○農地利用最適化推進委員（中村義男君）

推進委員の中村です。

友野委員の報告のとおり、何ら問題ないと思います。

よろしく願いいたします。

○議長

ありがとうございました。

続いて、農業経営基盤強化促進に関する基本的構想における要件具備の検討事項について、事務局に説明を願います。

○事務局

議案第4号の2番は、使用貸借権による、新規の利用権設定でございます。

友野委員にご説明いただきましたとおり、農業経営の見込みが立ち、入間市が定める「農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想」に定める条件に合致するとともに、借受人の申請地を含めた現在の経営面積は101アールであり、その農地をすべて耕作しております。

また、農作業従事日数は150日以上であり、農業経営基盤強化促進法第18条第3項の要件を満たしていることをご報告申し上げます。

以上でございます。

○議長

担当委員及び事務局の説明がありましたが、利用権の設定であり、基本的構想における要件が具備されているものと認められますので、承認することにご異議ございませんか。

（異議なし。の声）

続いて、農業経営基盤強化促進に関する基本的構想における要件具備の検討事項について、事務局に説明をお願いします。

○事務局

議案第4号の3番は、使用貸借権による、更新の利用権設定でございます。

池谷委員にご説明いただきましたとおり、農業経営の見込みが立ち、入間市が定める「農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想」に定める条件に合致するとともに、借受人の申請地を含めた現在の経営面積は60アールであり、その農地をすべて耕作しております。

また、農作業従事日数は150日以上であり、農業経営基盤強化促進法第18条第3項の要件を満たしていることをご報告申し上げます。

以上でございます。

○議長

担当委員及び事務局の説明がありましたが、利用権の設定であり、基本的構想における要件が具備されているものと認められますので、承認することにご異議ございませんか。

(異議なし。の声)

○議長

ご異議ないものと認め、利用権の設定を行うことについて承認することに決定いたしました。

次に、4番を議題といたしますが、4番から20番までは関連がございますので、一括審議させていただきたいと思いますが、ご異議ございませんか。

(異議なし。の声)

○議長

ご異議ないものと認め、4番から20番までを一括議題といたします。

この議案については、はじめに事務局に説明を求め、その後、担当委員に説明をお願いします。

それでは、事務局から説明をお願いします。

○事務局

それでは、ご説明いたします。

議案第4号4番から20番までの案件は、貸付け希望者からの農地に関して農地中間管

理機構である「埼玉県農林公社」が農地中間管理事業に基づく利用権の設定を行うことについて審議をお願いするものでございます。

なお、この後の議案である第5号、「農用地利用配分計画の案」において、埼玉県農林公社から借受け希望者への貸付け計画に係る意見について審議をお願いすることとなっております。

それでは、議案書を読み上げます。なお、読み上げる部分は、貸付人と氏名、筆数、合計面積、利用権種類の4点とさせていただきます。

4番、貸付人、〇〇〇〇。2筆、1, 773平方メートル、利用権種類、賃借権。

5番、貸付人、〇〇〇〇。1筆、1, 275平方メートル、賃借権。

6番、貸付人、〇〇〇〇。3筆、1, 499平方メートル、賃借権。

7番、貸付人、〇〇〇〇。4筆、6, 683平方メートル、賃借権。

8番、貸付人、〇〇〇〇。1筆、3, 220平方メートル、賃借権。

9番、貸付人、〇〇〇〇。1筆、2, 246平方メートル、賃借権。

10番、貸付人、〇〇〇〇。5筆、3, 137平方メートル、賃借権。

11番、貸付人、〇〇〇〇。2筆、3, 006平方メートル、賃借権。

12番、貸付人、〇〇〇〇。1筆、3, 102平方メートル、賃借権。

13番、貸付人、〇〇〇〇。4筆、4, 500平方メートル、賃借権。

14番、貸付人、〇〇〇〇。1筆、535平方メートル、賃借権。

15番、貸付人、〇〇〇〇。3筆、2, 363平方メートル、賃借権。

16番、貸付人、〇〇〇〇 他1名。3筆、2, 533平方メートル、賃借権。

17番、貸付人、〇〇〇〇〇。1筆、740平方メートル、賃借権。

18番、貸付人、〇〇〇〇。2筆、2, 433平方メートル、賃借権。

19番、貸付人、〇〇〇〇。1筆、1, 579平方メートル、賃借権。

20番、貸付人、〇〇〇〇。1筆、1, 708平方メートル、賃借権。

読み上げは以上でございます。

それでは、説明に入ります。

本案件は、農地中間管理事業に基づく利用権の設定でございます。中間管理機構である「埼玉県農林公社」が借り受ける農地は、所有者18名、筆数は36筆、総面積は4万2,332平方メートルになります。

利用権種類は全筆「賃借権」であり、利用権の設定期間も、全筆、令和5年1月1日から令和14年12月31日までの10年間でございます。借賃は、10アール当たり防霜ファンが設置されている農地は4,000円、設置されていない農地は2,000円でございます。

次に、本議案の審議要件でございますが、一般的な農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による利用権の設定の場合とは異なり、農地中間管理事業で利用権を設定する場合は、同法第18条第3項第2号のただし書により、1点目として入間市の「農業経営基盤の強化促進に関する基本構想」に適合するか、2点目として所有権を有する者の同意を得ているか の2点のみとなります。

このことを踏まえまして、本案件は、入間市の定める「農業経営基盤の強化促進に関する基本構想」の条件に合致しており、所有権を有する者の同意についても「農用地利用権設定等申出書」により確認していることをご報告申し上げます。

以上でございます。

○議長

続いて、担当4番、久保田勝委員、説明を願います。

○農業委員4番（久保田勝君）

4番、久保田です。10月20日に、〇〇〇〇にある5筆の農地の状況を堀井推進委員と確認してまいりました。

この5筆の農地について、管理された状態であり、今後茶畑として耕作していくことに問題ないことを報告します。

○議長

ありがとうございました。

次に、堀井正信委員、東金子推進委員として、補足説明、ご意見等ございましたらお願いいたします。

○農地利用最適化推進委員（堀井正信君）

推進委員の堀井です。

久保田委員の申し上げられたとおり、何ら問題ないかと思われまます。

よろしく願いいたします。

○議長

ありがとうございました。

続いて、担当 8 番、法師励委員、説明を願います。

○農業委員 8 番（法師 励君）

8 番、法師です。10月21日に、〇〇〇〇〇にある2筆の農地の状況を野村推進委員と確認してまいりました。

この2筆の農地について、管理された状態であり、今後茶畑として耕作していくことに問題ないことを報告します。

○議長

ありがとうございました。

次に、野村雅紀委員、金子推進委員として、補足説明、ご意見等ございましたらお願いいたします。

○農地利用最適化推進委員（野村雅紀君）

推進委員の野村です。

ただいまの法師委員の報告のとおりで問題ないかと思えます。

よろしくご審議お願いいたします。

○議長

ありがとうございました。

続いて、担当 5 番、池谷昭二委員、説明を願います。

○農業委員 5 番（池谷昭二君）

5 番、池谷です。10月22日に、〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇〇〇にある16筆の農地の状況を太間推進委員と確認してまいりました。

この16筆の農地について、管理された状態であり、今後茶畑として耕作していくことに問題ないことを報告します。

○議長

ありがとうございました。

次に、太間雅嗣委員、金子推進委員として、補足説明、ご意見等ございましたらお願いいたします。

○農地利用最適化推進委員（太間雅嗣君）

推進委員の太間です。

ただいまご報告がありましたとおり、池谷委員と現地を確認しまして、問題ないと思われしますので、よろしく願いいたします。

○議長

ありがとうございました。

続いて、担当10番、中島伸吉委員、説明を願います。

○農業委員10番（中島伸吉君）

10番、中島です。10月23日と24日に、〇〇〇〇、〇〇〇〇にある13筆の状況を豊泉推進委員と確認してまいりました。

この13筆の農地について、管理された状態であり、今後茶畑として耕作していくことに問題ないことを報告します。

○議長

ありがとうございました。

次に、豊泉隆委員、金子推進委員として、補足説明、ご意見等ございましたらお願いいたします。

○農地利用最適化推進委員（豊泉 隆君）

推進委員の豊泉です。

ただいま中島委員よりご説明があったとおり、特に問題はないと思われれます。

よろしく願いいたします。

○議長

ありがとうございました。

事務局及び担当委員から説明がありましたが、本件は農地中間管理機構である埼玉県農林公社が、農地中間管理権の取得のため利用権の設定を受けるものであり、農業経営基盤強化促進法第18条第3項の規定における要件が具備されているものと認められますので、承認することにご異議ありませんか。

（異議なし。の声）

○議長

ご異議ないものと認め、利用権の設定を行うことについて、承認することに決定いたしました。

続いて、議案第5号、農用地利用配分計画の案に係る農業委員会の意見についてを議題と

賛成の方は挙手願います。

(挙手全員)

○議長

全員賛成でございますので、本件の意見聴取の回答として、「特に意見はありません。」とすることに決定いたしました。

ここで、農業振興課職員は退席いたします。

(農業振興課職員退席)

○議長

次に、報告事項に入ります。

農地法第3条の3の規定による届出については3件、同法第4条第1項第8号の規定による農地転用届出については1件、同法第5条第1項第7号の規定による農地転用届出については7件、それぞれ入間市農業委員会事務局事務専決規程第3条の規定により専決処分され、同規程第5条により報告第1号、第2号及び第3号のとおり報告がありました。

これで付議された議案は全て終了いたしましたので、委員会を閉会いたします。

閉会 午前11時40分